

Go BasicPlus

ベーシックプラス 成人の CPR、AED とその他の応急手当て

MEDIC
First Aid

このベーシックプラス・コースは、成人の CPR、AED、その他のファーストエイドを組み合わせた応急手当て訓練プログラムで、企業内応急手当てプロバイダー（救助者）はもとより、幅広く一般市民に活用されるようデザインされています。この非常に柔軟性の高いプログラムは、米国内では企業内での緊急時に対応するための社員教育の法的条件や規制をクリアしており、その内容は日本でも有効です。2010 年版・心肺蘇生法（CPR）と緊急心血管治療（ECC）に関する CoSTR（International Consensus on Science with Treatment Recommendation）及びその他のエビデンスベースの手当ての推奨事項に基づいて作成されています。

コースの条件と構成

受講対象

- 一般市民
- 企業、組織、施設の従業員

クラスのサイズと人数比

- 指導員 1 名に対し受講者最大 12 名まで。
- 練習用器材 1 台に対し受講者最大 6 名まで。

インストラクター使用教材

- 講習用 DVD
- インストラクター・マニュアル

受講者各人の教材・修了証

- 受講生ガイド
- ポケット・スキルガイド
- 救急計画
- 実習用品セット（人工呼吸用バリア、保護用手袋、包帯、ガーゼ、ジップロック袋）
- コース修了カード

スキル実習

小グループに分かれて基本的なスキルの練習をします。オプションのシナリオを使ってそのスキルを現実にあてはめる練習を行なうこともできます。

評価方法

妥当なレベルでスキルを実行できる能力がついたかを担当のインストラクターが観察・評価します。通常は筆記試験はありませんが、受講者側の職場の規則などによる必要がある場合には、スキルと知識の検定を行なうことも可能です。

所要時間

ベーシックプラス 6～7 時間
但し、参加者数や受講者側のニーズによって異なります。

修了カード

満足な修了をもって発行されます。発行日から最大で 2 年間有効。追加費用はかかりません。より頻繁な再訓練を奨励します。

講習のお問い合わせは下記まで：



コースで提供される講習内容

ベーシックプラス・コースには下記のトピックが含まれます：

コアクラス・トピック

応急手当てプロバイダー
法的な側面
緊急事態に気づき、助けようと決める
かかわる人の安全
病気の感染と予防
救急医療サービス（EMS）
呼吸器系と循環器系
突然の心停止と早期除細動
蘇生の連鎖
胸部圧迫
レスキュー呼吸
初期の評価 - 意識なし
意識不明、呼吸あり
意識不明、呼吸なし
自動体外式除細動器（AED）
AED の基本的な操作
トラブル解決のためのメッセージとその他の注意事項
チョーキング（のど詰まり）
初期の評価 - 意識あり
二次評価*
出血のコントロール
止血帯*
内出血
ショックの管理
頭、首、または背中へのケガ
四肢の腫れ、痛み、変形
副木*
ヤケド
突発的な病気の警告兆候
意識レベルの変化（意識障害）
脳卒中
糖尿病の緊急時
けいれん発作

呼吸困難、息切れ
ぜんそく
定量薬品吸入器*
ネブライザー*
激しいアレルギー反応
エピペン自己注射器*
胸の痛み、激しい圧迫感や、不快感
激しい腹痛
中毒
熱疲労
熱射病
低体温症
凍傷
緊急移動
精神面の考察事項

個々の問題の応急手当*

切断
刺さった物体
開放性の胸のケガ
開放性の腹部のケガ
目に刺さった物体
目に入った化学物質
鼻血
歯のケガ
妊娠の合併症
咬み傷と刺し傷
ヘビの咬傷
クモの咬傷
刺す虫
ダニの咬み傷 海の動物による刺し傷 人間や動物による咬み傷

*印はオプションで提供できるトピック
受講希望者は担当の指導員までお申し出ください。